



木更津市赤十字奉仕団だより

# わかば

赤十字七原則

道平立立仕一性  
人公中独奉単世界性

## 人間を救うのは人間だ

いよいよみんなの赤十字も終盤を迎え閉会式、全員がホールいっぱい輪になって、仲良しシャンシャンの踊りを踊り、疲れを癒し、今年みんなの赤十字を終える事が出来た。

今年みんなの赤十字は、6月27日(土)、あまり天気の良いくない中開かれる事となったが、福祉会館の中は暖かさで大にぎわいだ。10時よりの式典を終えると、夫々の担当部所に分れ、ハイゼックス(非常食)を作る人、赤十字この一年のDVDの上映を鑑賞、レッドクロス参加者による体験発表等々、午前の部はそうした人達の活躍を見聞。昼には皆で作ったハイゼックスに、レトルトカレーをかけた。午後からは、災害時に役立つ応急手当、生活支援の技術を各部屋毎に人数割で体験、今年初めての災害時カードゲーム(クロスロード)が行われ、好評であった。



ハイゼックスづくり、応急手当、災害時カードゲーム、風呂敷を使ったリュックづくり

### みんなの赤十字開催

そのカードには、色々な質問が一枚ずつ書いてあります。そして避難しなくてはならない状態になったと仮定します。例えば、カードに「その時あなたは飼犬を避難所に一緒に連れて行きますか?」と有り、その問いに対し「YES」又は「NO」で答え、その理由を各自説明するのです。

### クロスロードを体験して

第一分団 金子礼子

クロスロードとは、カードゲームのことで、災害が起きた事を想定し乍ら作られました。



自分には想像も出来なかつた答えがある事が分りました。それは環境や心理状態によっても変化するでしょう。そして今、地震が起きたら、私自身30年前や、10年前とは全く違う答えがあります。ですから、色々な意見が聞けるこのゲームは、大変勉強になり、とても良いと感じました。

### 「レッドクロス」

参加の発表 祇園分団 片岡泰子

6月27日、福祉会館において、みんなの赤十字が開催されました。参加者は60余名、開会式典を終えると、「赤十字この一年」のDVDを観て、いよいよ数馬さんと共に参加させて頂いた、支部主催のレッドクロスボランティアスクールの発表でした。スクールは、多くの先輩スタッフにより企画されたプログラムで、赤十字の歴史、活動、使命を学ばせて頂き、人道の精神で、人々を守る日本一の民間ボランティア団体であるという事、「レッドクロス」スクールに参加した事で、私の活動も着実に広がりが出来たと思えます。

このように、学ぶ機会を得たことを感謝し、周りの人達にも伝えて行く決意です。

発表を終えてからは、色々な部所に分かれて、応急手当、防災グッズ作り、「災害時カードゲーム」等、一日で多くの事を学ばせて頂いた、「みんなの赤十字」でした。



みんなの赤十字

—平成28、29年度—

### 木更津市赤十字奉仕団役員

委員長 高橋良子  
副委員長 元木則子  
" 早川律子  
会計 佐々木晴代  
" 塚本八重子  
監事 梶義子  
" 石井靖枝子  
書記 森徳子  
" 黒川洋子

### 専門部会

組織普及部 元木則子  
災害救護部 塚本八重子  
講習研修部 早川律子  
広報部 高橋良子



### 27年度分 義援金の報告

6/30 ネパール地震 57,858円  
11/11 台風第18号等大雨災害 常総市 39,100円  
11/11 台風21号与那国町災害 15,000円  
12/9 市町村歳末たすけあい 10,000円  
3/14 台湾地震救援金 40,910円  
※ 3/10 東日本大震災義援金街頭募金 189,052円  
合計 351,920円



### 献血

献血は、人の命と健康を守るため、必要としている方々を、社会全体の相互によって守っていくこととする大切な制度です。血液の不足がちな冬期も、ご協力を。

受付者数	1440人
全血献血	200ml 78人
	400ml 1080人
合計	1158人
全採取量	447,600cc

### 平成28年度事業計画

- 4/20 定期総会
- 5/21 社資募集説明会
- 5/24 日帰り移動研修
- 6/25 みんなの赤十字
- 9/14 高齢者生活支援(情報交換会)
- 10/1 赤い羽根共同募金協力
- 10/19 救急法フェスタ2015
- 11/13 木更津市防災訓練(中郷中学)
- 11/19 第12回こどもまつり協賛
- 平成29年
- 1/下旬 新年会 南部ブロック一日赤十字(君津市)
- 広報部会(6月、9月、12月、2月、3月、4月)
- ※献血奉仕(月2回(土、日)) イオンモール木更津店にて 6/11(土)、9/24(土) イオンタウン朝日店にて



### 社資

私達は、地域奉仕団の基盤である「社資募集」を通して、赤十字思想の普及に努め、団員としての意識を高めその使命に基づき、更に積極的な活動をしていきたいと思えます。

### 木更津市27年度

区分	件数	金額
一般社資	14,189	7,369,571
法人社資	392	1,165,500
合計	14,581	8,535,071

(単位:円)

### 会員募集

木更津市赤十字奉仕団では、一緒に活動して頂ける仲間を募集しております。ご協力頂ける方は奉仕団事務局まで

### 編集後記

日本中をゆるがした、東日本大震災が5年を迎える時にあたり、ある聖哲の教えに「蔵の財(宝)より身の財(健康)、身の財より心の財(精神)、第一なり」と云われている。この事こそが、今日この頃の心の復興ではないだろうか。道は直り、建物は建ち、まだあちらこちらで、遅れている復興も、そのうち型になってくると思うが、決して心の中(精神)は取り戻せないでいる人々が沢山いると思う。前を向き一歩ずつ、明るく生きる糧を見出し出て行く事を祈るものである。

佐々木

### 社資募集月間 6月7月

赤十字事業は社員の皆様からの社資によって行われます。社資募集に御協力をお願いします。

(各問い合せ先)

木更津市赤十字奉仕団事務局  
木更津市社会福祉協議会内  
電話 0438(25)2089



### 移動研修に参加して

第二分団 大滝典子



5月28日 野の花の家

バスは、目に眩しい新緑の中、爽快に走り向った先は真里谷にある「野の花の家」です。

養護施設と聞くと集団の生活で、個人がないような暗いイメージがありましたが、全く違っていました。

52名の児童が7つの室に分かれて、地域にあるごく普通の家庭と同じように暮らしていました。

自分のお気に入りの物を持ち、どの子にも家庭の一員としての役割がありました。最近、外国の子どもや虐待

で入園してくる子が増えているそうです。家族の機能を大事にしていると説明があり、訪問時、子ども達は地域の幼稚園、学校へ行っていました。

少しでも自分に出来るボランティアをしたいと思いました。

お昼は、ハーブ園にてハーブの爽やかな香りに包まれ、バジルバスを美味しく頂きました。



ハーブ園

最後に大喜の城下町をガイドさんの説明を受けながら散策しました。有意義な研修を企画して下さいました。役員の方に深く感謝いたします。

### 救急法フェスタ 2015に参加して

祇園分団 数馬久子

第21回救急法フェスタは、県立スポーツセンターで、84の団体と県内59地区と、3つの中学、高校の学生、全部で1455名の参加で盛大に行なわれました。

午前の部の競技種目は、三角巾によ



10月21日 スポーツセンター

る手当と担架搬送、午後の部は、レクリエーションで、災害救護リレー、シニア体験リレー、赤十字クイズ、仲良しジャンジャン踊りでした。

頭を使い、体を使い、リラックス、そして表彰式、3時に閉会式で終わりました。

木更津からは、バスで36名の参加でした。私達のチームは、三角巾による手当と担架搬送にチャレンジしました。

8月より練習を始めて、やっと大会近くになり自分の思うとおり出来る様になり、当日はいつもの通りやるだけと皆で声を掛け合い無事に終えました。ホッとひと息ついて、他の人達の競技の応援に回りました。

を先輩方の指導のもと、頑張っていくたいと、改めて心がひきしまる会でした。



### 高齢者へのボランティア

祇園分団 森 徳子

木更津市赤十字奉仕団は高齢者生活支援活動の指定を受けて早4年、各分団がそれぞれにあった活動をしております。

祇園分団も「かもめの里」に訪問する事になり、団員にボランティアを募ったところ、19名の方が参加できる事で、訪問日を毎週木曜日・月曜日に決め、施設側に相談したところ、それで結構ですと承諾を得ましたので、午

後2時から4時まで、内容は洗濯干し・シーツ交換・お話相手・見守りと言う事で始まり、団員の皆様も快く協力し、無理をしないで、楽しみながら訪問しております。

現在は団員の諸般の事情により人員も15名となり、毎週水曜日、隔週の月曜日・土曜日に訪問しており、入所者の方々にも喜ばれ、施設のスタッフにも「大変助かっております」と言われると微力ながらお役に立っているのかなと思うと、ボランティア活動を通して自分達

も成長していく上で、大きな意味を持つているのだと学び、次の活動に活かしたいと思っております。



### いぶきまつり

11月21日、こどもまつりは今年も晴天に恵まれました。

赤十字奉仕団は、4名の指導員を含め20名の団員が参加しました。

第一小学校グラウンドの一角で、豚汁を販売、ブルーシートの上では、幼

### はじめての体験

西請分団 鈴木洋子

毎月地域の集会場(長須賀浜区)で行われている、直ぐに役立つ応急手当の講習会に参加している中、千葉のスポーツセンターで大きなフェスタが行われると伺い見学する機会を得ました。

朝早くバスに便乗、はじめての体験で何から何までが、おどろきでした。皆いきいきと競技を行う姿には感銘を受けました。

午前中の競技では応援に徹し、昼食を頂いた後はホールに降り、レクリエーションが行われ、私も参加しました。赤十字クイズは、あまり解からず本があれは、お勉強をして知りたいと思いましたが、赤十字の踊りを踊り、その後、表彰式が行われ、選手の方々の健闘をたたえ合いました。



今日一日素晴らしい体験をし見学出来た事を感謝し、少しでも皆さんの役に立てる様これからは赤十字活動に少しでも協力していきたいと思っております。

### 木更津市赤十字奉仕団 新年会に参加して

第二分団 渡辺美智子

天候が心配された中、紅梅の花も咲き、暖かく、足取りもかるやかに式場に着く。

平成 28 年 1 月 20 日 (水)、東京ベイプラザホテルにて行われた。

11 時 30 分 式典 開始。奉仕団員信条唱和に始まり、高橋委員長挨拶、井口恵一(福祉部次長(市長代理))をはじめ、御来賓の方々の御祝辞を戴きました。

乾杯の後、アトラクションの始まりです。お食事をいただきながら、日頃の活動の様子などを語り合い、団員との交流を深めることができました。

各分団の方々による踊りや歌が、次々とくり広げられ、拍手の嵐でした。今年、脳トレリズム体操が加わり、全員で曲に合せ、手、足、体全体を使って、体を動かし、楽しいひとときを過ごすことができました。

又、「福引き」もあり、何が当たるのか、番号を呼ばれるたびに、ざわめきが：当たった人は、席にもどり、早速中味を確認。

私は体に優しい「生姜くず湯」が当たり嬉しかったです。最後に「なかよしジャンジャン」の踊りの輪で笑顔一杯の新年会を終了することができました。

今年も、今、自分にできる奉仕活動